

武内義雄 たけうち ぎゆう 支那哲學者、文學博士。明治十九年六月九日三重縣生れ、昭和四十二年六月二日歿（八六一—一九六六）。字誼卿。號流庵。明治四十二年京都帝國大學文科大學支那哲學科卒。大正十一年東北帝大教授、昭和二十一年宮内省御用掛、二十五年文化功勞者。

著書に『老子原始』（附諸子攻略）（大正十五年十月十日弘文堂書房）、『老子と莊子』（昭和五年

七月二十日岩波書店「學藝叢書」）、

『論語』（譯註、昭和八年四月二

十日岩波書店「岩波文庫」）、『支

那思想史』（昭和十一年五月五日

岩波書店「岩波全書」）、『孟子』

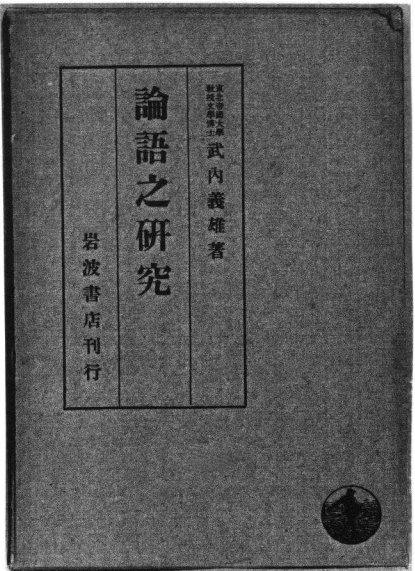
（小林勝人共譯註、昭和十一年六月二十日岩波書店「岩波文庫」）、

『朱子・陽明』（昭和十一年十月二十日岩波書店「大教育家文庫」）、

『老子』（譯註、昭和十二年二月十日岩波書店「岩波文庫」）、『儒

教の精神』（昭和十四年十一月二十七日岩波書店「岩波新書」）、『論

語之研究』（昭和十四年十一月七日岩波書店）、『孝經・管子』（坂



本坂太郎共譯註、昭和十五年七月

二十日岩波書店「岩波文庫」）、『百

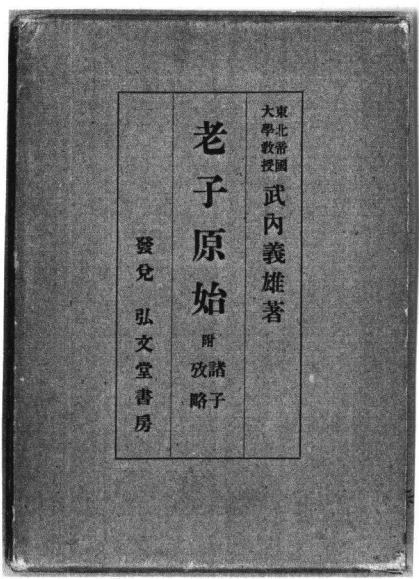
本文化の性格』（合著・司法保護

協會「昭徳」編輯部編、昭和十六

年七月十五日文録社）、『支那思

想と日本』（昭和十六年九月二十

日教壇局「教壇叢書」）、『易と中庸の研究』（昭和十八年六月）百



岩波書店）、『學誌・大學』（譯註、昭和十八年十一月二十日岩波書店「岩波文庫」）、『懷德堂と大阪の儒學』（昭和十九年八月八日大阪市役所「大阪の先賢と史蹟」）、『支那學研究法』（昭和二十四年一月二十日岩波書店）、『懷德堂の過去と現在』（木村英一・神田喜一郎合著、昭和二十八年十一月十八日大阪大學）、『^{林先生}受賞記念孝經研精錄』（他四名合著・福田襄之介編、昭和三十年四月二十日岡山・林先生受賞記念祝賀會）等。

